

第48回薬剤師実践塾 研修会報告

- 日 時:平成31年2月16日(土)
- 場 所:神戸薬科大学 5号館 K548教室
- テ ー マ:輸液療法の実践 — 症例検討 処方提案 —
- 講 師:社会福祉法人 恩賜財団済生会 奈良病院薬剤部
薬剤部長 長谷川 豊 氏
ニプロ株式会社(医療機器の展示説明等)
- 受講資格:現役薬剤師
- 受講者数:13名

【タイムテーブル】

13:00～	講師紹介
13:00～14:10	講義 (輸液のおさらいと点滴投与の問題点・配合変化)
14:10～14:20	休憩
14:20～15:40	講義・実技(輸液ポンプ・シリンジポンプ、経腸栄養ポンプ) 展示(ヒューバー針、PICCなど)
15:40～15:50	休憩
15:50～17:00	症例検討、処方提案等
17:00	閉会、アンケート記入回収、単位シール交付

【研修会風景】



社会福祉法人 恩賜財団済生会
奈良病院薬剤部 薬剤部長 長谷川 豊 先生に
よる講義

輸液の目的や種類から、栄養管理における薬剤師
の役割等、さまざまな観点から学びました。

実技（輸液ポンプ・シリンジポンプ、経腸栄養ポンプ） 展示（ヒューバー針、PICCなど）

ニプロ株式会社様にご準備いただいた輸液ポンプ等の説明や、
実際にそれらの機器を触って体験してみました。



輸液ポンプの説明



シリンジポンプの説明



キャリカポンプの説明



ニプロさんにご準備いただいた
シリンジポンプ、キャリカポンプ、輸液ポンプ



熱心にニプロさんの説明を受ける
受講生のみなさん。



実際に体験してみました！



症例検討、処方提案

受講者からのアンケート(抜粋)

- ・実際に輸液療法を身につけたことがないので、処方設計が難しかった。もっと勉強したい。
- ・栄養設計の提案を最後に配ってほしかったです。

「在宅医療」に関わるにあたって、知りたいこと(学びたいこと)(抜粋)

- ・医師、看護師(訪看)、ケアマネなど在宅に関わるすべての人の法律的な分野も含めて、もっと知識をふかめないと、自分が勉強不足で難しいと痛感しました。
- ・フィジカルアセスメント
- ・在宅酸素療法について知りたいです。
- ・慢性期病院から在宅医療を行う薬局へ伝えるべき事柄はなにか

etc